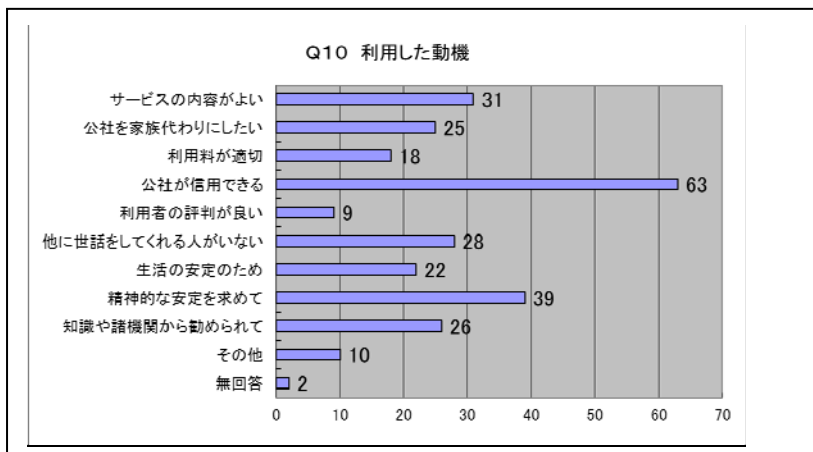


有償在宅福祉サービスに関する利用者ニーズ調査

1、平成 17 年有償在宅サービス利用者調査 (56 の設問から抜粋)

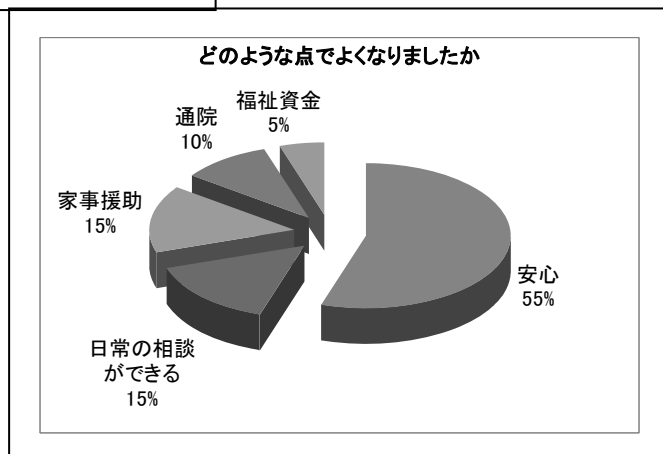
- ・目的 「有償在宅福祉サービスのあり方」の報告書のためのアンケート
- ・対象 有償在宅サービス利用者 225 名 回答 108 名 (回答率 48%)
- ・調査方法 本人記入

1、「公社を利用した動機」(複数回答)



2、「公社サービスを受けるようになって、あなたの生活がよくなりましたか」

65%がよくなったと答えている。
 どのような点かという記述式回答では
 55%安心 15%日常生活の相談ができる
 15%家事援助 10%が入退院の対応
 5%福祉資金借入により生活安定
 という具体的内容になっている。

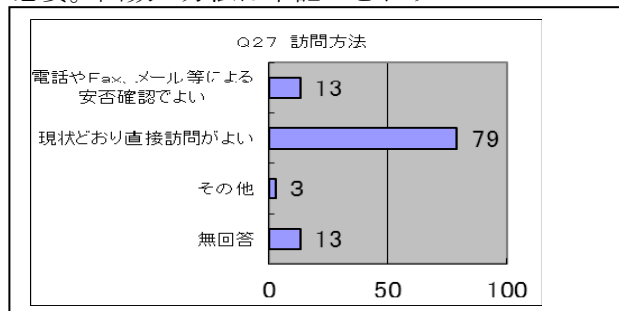
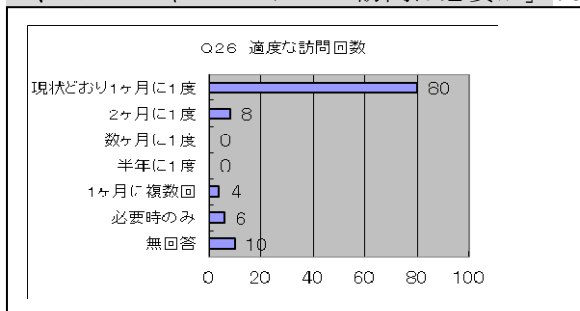


3、「福祉公社基本サービスに満足していますか」

77%が満足…満足理由は 55%が公社職員態度が良い、次いで 15%公社が信頼できる 14%サービス内容が良いとなっている。

4、「満足していない」理由は無回答が多いが、利用料金が低い 6%、職員の対応が悪い 2%、の理由回答がある。

5、「ソーシャルワーカーの訪問は必要か」76%が必要。回数・方法は下記のとおり



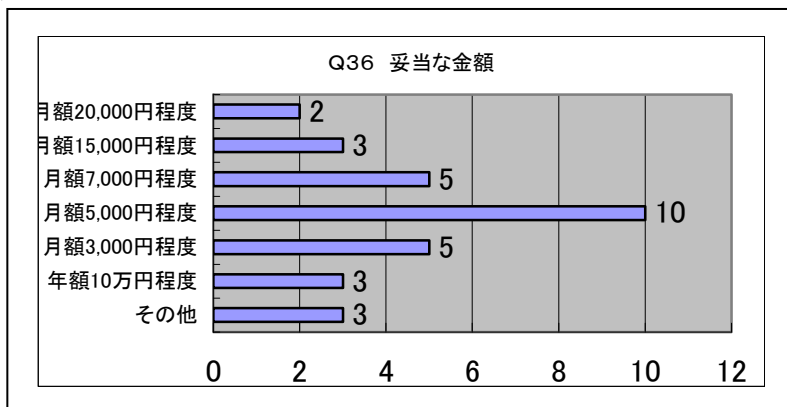
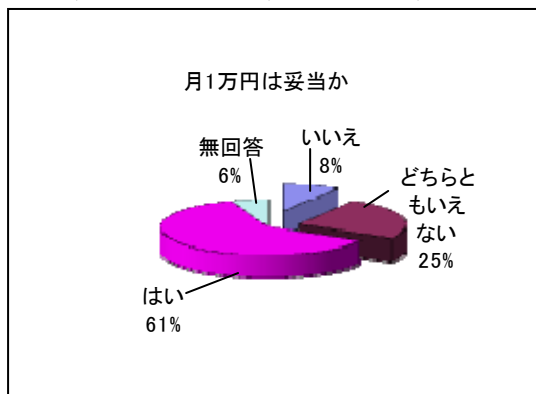
6、「看護師の訪問は必要か」80%が必要。「訪問回数」75%が現状の月 1 回。必要時のみは 8%であり、2 カ月に 1 回も 6%という回答になっている。

7、「夜間緊急時対応を依頼したことがありますか」依頼したが 18%、依頼しないが 73%

8、「夜間・休日緊急対応は必要ですか」必要ないが 9%、必要が 68%。どちらとも言えないが 14%。

9、「別途料金負担については」27%1,000 円 24%3,000 円 19%10,000 円 9%5,000 円と回答があったが、緊急対応の内容によるので、定額は不合理、実費希望という回答もあった

10、「基本サービスの利用料金 1 万円について」妥当だと思うのは 61%。いいえ・どちらでもないという回答した利用者に妥当な金額はと質問したところ、32%が 5,000 円程度、16% 3,000 円、16%7,000 円。15,000 円～20,000 円の回答も 16%あった。



基本料金は安価に抑え入退院あった時は臨時に徴収すればいい、料金設定を三段階くらいに分けてはどうかという意見もあった。

11、「権利擁護事業を利用したいか」

14%がいいえと回答しており。

金銭出納・財産管理について家族等で支援できる利用者がいるという事。

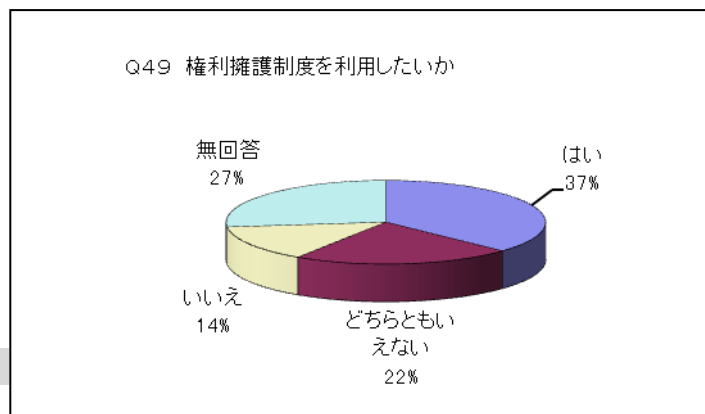
37%は利用したい 22%はどちらともいえない。

約 60%が利用の可能性がある。

12、「今後どのようなサービスがあればいいか」

無回答が 50%であるが、葬儀納骨サービスが

19%、没後の墓地管理・遺産整理についても 9%の希望があった。



2、平成 24 年有償在宅サービス利用者アンケート

- ・目的 基本サービスの一部を独立したオプションサービス（看護師の訪問、緊急対応、入退所・入退院）として別立てすることへのアンケート
- ・対象 利用者 171 名 回答 88 名（回答率 51.5%）
- ・調査方法 本人記入